



東中学校だより(1) 令和8年4月9日

麓あかくそびえて建てり

校歌の一節より

佐久市立東中学校

〒385-0007 佐久市新子田 1396-1

Tel. 67-2392



祝 ご入学

1年生の皆さん、ご入学おめでとうございます。保護者の皆さま、お子様のご入学、誠におめでとうございます。我が子の姿を見て、感慨もひとしおのことかと思えます。2・3年生および職員一同、心からお祝い申し上げます。

令和8年度のスタート

75名の新生が入学しました。入学式の中で話された校長先生、新生代表、生徒会長、保護者代表の“ことば”にもう一度ふれてみましょう。

入学式 学校長式辞より ～自分と違った考えの人とどう過ごすか～



やわらかな陽ざしと草木の瑞々しい香りが春の心地よさを伝えるこの良き日に、多くのご来賓、並びに保護者の皆様のご列席を賜り、令和8年度の入学式を挙げてまいりますことに対し、心より厚く御礼申し上げます。

保護者の皆様、本日はお子様のご入学、おめでとうございます。お子様の姿を見て、感慨もひとしおのことかと思えます。

中学校の三年間は、心も身体も急速に成長します。その成長の速さに悩まれることも多いかと思えます。お子様のことで気になることがありましたら、遠慮なく、私どもにお伝えください。家庭と学校で、ともに手を取り合い、協力

して指導にあたっていければと思っております。ご支援・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

さて、本日の晴れの日を迎えた七十五名の新生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

皆さんが、実り多い中学校生活を送ることを期待して、『自律』についてお話ししたいと思います。

「じりつ」は、二種類ありますが、今日お話しするのは、「自分を律する」と書く『自律』についてです。

『自律』とは、単に「自分自身でやる」ということではなく、“自分をコントロールし、よりよい選択を積み重ねること”です。即ち、「自分で考え選択し、自分で行動する」ことを「自律」と言います。誰かに言われたからやるのではなく、「今、自分は何をすべきか」を考え、行動することが「自律」です。

さらに、「自分で考え選択し、自分で行動するだけでなく、その行動と結果に責任を持つこと」が真の「自律」と言われます。

中学生に求められることの大切なことの一つが、この『自律』だと私は考えます。

自分の行動の結果は、自分で引き受ける。失敗を決して、“人のせい”にせず、ミスをしたら素直に認め改善する。そういった人が『自律』した人です。

そして、その『自律』した選択をするために、次のことを心に留めてください。

一つは、「楽な方」ではなく、「よりよい方」を選択し、行動する。

二つ目は、「自分」だけでなく、まわりの人の事を考えて行動を決める。

三つ目は、「なぜそれをすべきなのか」を考えて、行動をする。

体育館のステージ右側を見てください。本校の建学の精神と学校教育目標が掲げられています。建学の精神「流汗悟道」と学校教育目標「未来を拓く」です。

この学校教育目標『未来を拓く』を実現するためにも、中学生となった皆さんが、「誰かに言われたからやる」のではなく、自らまわりの人のことも考えしっかりと選択し、自己の責任のもと行動することが大切になります。

本校の特色である、『縦割り総合による“探究的な学び”』も、まさに、「地域のために『自分達は何ができるか』」の問いのもと、自ら考え行動する活動です。

中学校の三年間の様々な生活の中で、皆さんは、是非、『自律』した人になってください。『自律』できる人は、人から信用されます。自分で考え、責任を持つことができる人であれば、まわりの人から「あの人は任せられる」と思われるようになるからです。そして、そのことは、これからの人生に大きな力となることと思えます。

「言われたからやる」のではなく、「まわりの人のことを考え、自分で決める。そしてそのことに責任を持つ」。そこで考え、選択する一つ一つの行動が、未来の自分を創ります。

まさに、「未来を拓く」力です。

生徒の皆さん、是非「自律」した自分を作り、素晴らしい一年にしましょう！

結びに、本日、公私ともご多用の中、ご臨席賜りましたご来賓の皆様重ねて御礼を申し上げますとともに、今後とも子どもたちのために学校のために、なお一層のお力添えをいただきますようお願い申しあげ、式辞といたします。

新入生代表あいさつ（吉沢 伊織さん）



春のたよりも聞こえるうらかな今日、私たち75名は東中学校に入学しました。

本日は、私たちのためにこのような盛大な式を開いていただきありがとうございます。今日から私たちは中学生として新しい校舎、新しい先生方、新しい友だちとの出会いにワクワクする気持ちと少しの不安を感じています。しかし、これから始まる三年間で多くのことを学び、心も体も成長していきたいと思えます。三年間自分の目標に向かって努力を続けられる中学生になりたいです。まだわからないことも多い私たちですが、先生方や先輩方のご指導を受けながら一步步成長していきますのでどうぞよろしく願いいたします。

以上をもちまして新入生代表のあいさつとさせていただきます。

新入生歓迎のことば（生徒会長 中澤 航祐さん）



桜の花が咲き始め、春の訪れを感じる頃となりました。新入生の皆さん、本日はご入学おめでとうございませう。また、保護者の皆様、本日はお子様のご入学おめでとうございませう。

さて、新入生の皆さんはどんな気持ちを抱いているのでしょうか？「これからの学校生活が楽しみ」という人もいれば、中には「中学校生活が不安だな」という人もいるかもしれません。後ろにいる2・3年生の皆さんも最初は不安の方が大きかったと思えます。ですが、ここには信頼できる先生や2・3年生がいます。また、一緒にいて楽しいと思える友だちもたくさん見つかるはずでせう。なので緊張せず、一日一日楽しみながら一緒に中学校生活に慣れていませう。

また、中学校には部活動や文化祭など小学校にはなかったことがあります。これまでよりたくさんのごことに挑戦するようになるので、最初はたいへんだと感じることもあるかもしれません。しかし、仲間とひとつの目標に向かって支え合ったり継続したりすることでしか得られない達成感や深い絆がその先にはまっています。

生徒会や文化祭は私たち生徒が主体となって動いていませう。このとき全校の皆さん一人一人の意見や考えがとても大切になります。新入生の皆さんも東中のためになる素敵な考えをもっていると思えます。皆さんと新たな東中を築いていけること在校生一同楽しみにしています。

以上をもちまして、歓迎の言葉とさせていただきます。

保護者代表あいさつ（市川 菜央美 様）



大変、僭越ではございませうが、新入生の保護者を代表いたしまして、一言ご挨拶をさせていただきます。

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございませう。また、先生をはじめ、関係者、ご来賓の皆様におかれましては、このような心温まる式を執り行っただき保護者一同、心より御礼を申し上げます。

新入生の皆さんは、今日から中学生として新たな一步を踏み出されました。これから三年間は、勉強や部活動、友人との出会いなど、多くの経験を通じて心身ともに大きく成長する大切な時期でせう。時には悩んだり、壁にぶつかることもあるかと思えます。何に不安になっているのかもわからず、何にイライラしているのか自分

自身にも理解できない感情の波に戸惑うことも多々あるかと思えます。そのときは、先生や親に、空気なんか読まず、顔色なんかうかがわず、感情を言葉にして吐き出してほしいと思えます。大人は「今、忙しいから後で」と言いがちでせう。でも、拒絶とは思わずに「いつなら空いてる？」とどんどん大人に時間を作らせていいと私は思えます。コミュニケーションを大切に充実した三年間を過ごしていっただきませう。

先生方、在校生の皆様、保護者としては、学校と家庭が協力して、子どもたちが自分の力で考え、行動していく姿を温かく見守りながら、成長を支えていければと考えております。

今後とも、ご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしく願いいたします。

最後になりますが、東中学校の益々のご発展と本日ご臨席くださいました皆様のご健勝をお祈りいたしまして、保護者代表の挨拶とさせていただきます。

本日は、ありがとうございます。

新しく10名の先生方をお迎えしました

本年度、10名の先生方が加わりました。建学の精神とでもいう「流汗悟道」を胸に多くの汗をかき、東中の「本年度の重点」ために努力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

木村 三英 (きむら みつひで) 先生	教頭	佐久市立中込中学校より
佐々木祐子 (ささき ゆうこ) 先生	数学	佐久市立臼田中学校より
佐藤 忠信 (さとう ただのぶ) 先生	社会	立科町立立科中学校より
佐藤 修二 (さとう しゅうじ) 先生	英語	軽井沢町立軽井沢中学校より
池田 淑 (いけだ きよし) 先生	理科	小諸市立芦原中学校より
登坂 美恵 (とさか みえ) 先生	家庭	小諸市立芦原中学校より
瀬下 裕介 (せじも ゆうすけ) 先生	技術	佐久市立中込中学校より
倉澤 満 (くらさわ みつる) 先生	体育	佐久市立望月中学校より
中島 香奈 (なかじま かな) 先生	養護	小海町立小海小学校より
塚田 佳子 (つかだ よしこ) 先生	支援	佐久市立浅間中学校より

